

株式会社横浜アリーナ

第38期 事業報告

2022年 4月 1日から
2023年 3月31日まで

— 目次 —

- 1) 事業報告
- 2) イベント分野別稼働実績

事業報告

2022年4月 1日から

2023年3月31日まで

株式会社横浜アリーナ

1. 事業の経過および成果

2022年度については、前期2022年1月11日より開始した、休館を伴う大規模改修工事で始まり、7月31日までの期間内で予定どおり工事を終えて、8月から営業を再開しました。

営業を取り巻く状況については、新型コロナウイルス感染症の影響は薄れ、感染防止対策は継続しながらも、人数上限・収容率といった制約が解消され、キャパシティ制限がない、概ね従来どおりのイベント開催ができる段階にまで回復しました。一方、世界情勢の変化や影響により、原材料価格の値上げや電気代の高騰など、コロナ禍前とは異なる様相も新たに見え始めました。この厳しい事業環境の下、コンサート需要は引き続き堅調であったこと、および戦略的かつ能動的なスペースコントロールの実践などにより、稼働日数は207日(有観客199日、キャンセル8日)、稼働率は56.7%(工事期間を除くと85.2%)の受注となりました。そして当期の来場者数は、約152万人となり、1989年4月の開業からの来場者数は累計で約5,448万人に達しました。

施設の安全安心に向けた取り組みに関しては、2022年大規模改修工事を計画通りに完了させ、「安全」「安心」「快適」の向上を実現することができました。また、安全点検については計画通り実行したほか、ヒヤリハット事例の共有と再発防止策により、事故や災害の予防に努めてまいりました。

併せて、コーポレートメッセージ「その想い、つながる。」をはじめとする企業理念・ミッション等に基づき、その浸透のための取り組みやアクティブな企業風土の実現に向けた取り組み、広報活動、および地域に根差した活動を継続して実施しました。特に、コロナ禍で影響を受けた地域の皆さまのことを想い、前期の取り組みを更に一歩進め、地元港北区役所と連携して、メインアリーナを利用した「2022ふるさと港北ふれあいまつり」と「秋のヨコアリくんまつり」の連携開催などを行い、「地域の皆さまにとっての創造的拠点へ」に向かい、一歩前進することができました。

経営成績につきましては、期首から4か月は休館を伴う大規模改修工事の影響で、営業期間が8か月でありましたが、受注増加と通年にわたる不要不急の支出抑制の結果、売上高が1,807百万円(前期1,512百万円、対前期19.5%増)、売上原価は1,204百万円(前期865百万円、対前期39.2%増)、販売費及び一般管理費は323百万円(前期317百万円、対前期1.8%増)となりました。

これらにより当期の損益は、営業利益278百万円(前期営業利益329百万円、対前期15.2%減)を計上し、経常利益が156百万円(前期経常利益265百万円、対前期41.0%減)、当期純損失81百万円(前期当期純利益184百万円)となりました。前期実績比では増収減益、年初予算との比較では、営業利益、経常利益、及び当期純損失とも予算を大幅に上回る数値になり、コロナ前水準に向けて着実に回復している結果となりました。

以上

2022年4月～2023年3月 イベント分野別稼働実績

2022年度 実績		ショー コンサート	集会 式典	展示 物販	スポーツ	合計	稼働率 (%)
2022年4月 }	件数	48	9	1	2	60	56.7%
	日数	176	24	3	4	207	
2023年3月	本番日	110	11	2	3	126	(注)
	構成比	85.0%	11.6%	1.4%	1.9%	100.0%	

(参考)

対前年 同時期 増減数	件数	△ 17	4	△ 1	△ 2	△ 16	2020年4月 } 2021年3月 稼働率	
	日数	△ 29	11	△ 3	△ 15	△ 36		-9.9%
	本番日	△ 13	5	△ 2	△ 8	△ 18		
	構成比	0.6%	6.3%	-1.1%	-5.9%	0.0%		
2021年4月 }	件数	65	5	2	4	76	55.6%	
	日数	205	13	6	19	243		66.6%
2022年3月	本番日	123	6	4	11	144		
	構成比	84.4%	5.3%	2.5%	7.8%	100.0%		

(注)

※2022年4月～2023年3月までの稼働日数207日の内訳は、有観客（収容人員制限あり）5日、有観客（収容人員制限なし）194日、無観客（ライブ配信・収録）0日、キャンセル料発生（稼働計上）8日となっております。

※2021年4月～2022年3月までの稼働日数243日の内訳は、有観客（収容人員制限あり）177日、有観客（収容人員制限なし）30日、無観客（ライブ配信・収録）13日、キャンセル料発生（稼働計上）23日となっております。